



カンムリウミスズメ

門川町教育研究所

ふれあい

平成20年12月NO7
発行 門川町教育研究所
所長 斉藤義輝
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

家庭学習について考えてみましょう

「宅習って、復習中心でいいんですね？」

「宿題がせいっぱいで、宅習までできていない。高学年になるのに大丈夫かな？」

「学習机で勉強している姿を見たことないけど、机で勉強しなくていいの？」

など、参観日の懇談会で保護者の皆さまから、ため息まじりにいろいろなご質問をいただきます。

これは、家に帰ってなかなか宿題をしなかったり、家庭学習の習慣がついていなかったりする姿と子どもの学習意欲の低下や家庭学習時間の減少という最近の問題とが重なり、「うちの子は、今のままで大丈夫？」という保護者の皆さまの心配の表れだと思います。子どもの学力については、学校が責任をもつべきことで、教師の指導力にもかかっていることを私達は厳しく自覚しています。

そこで、門川町では「学力向上推進協議会」や「教育振興研究会」で、教師の指導力を高めるための研究を進めています。しかし、学ぶ力を支えるとともに、もっと大きな意味で、大人になっても自ら学んでいくための「根っこ」を、よりしっかりとしたものにするためには、小学校、中学校時代に学校と家庭が力を合わせて「家庭での学習習慣をつけ、学びに対して興味や関心を広げること」が極めて大切であると考えています。

そこで、今回、家庭学習に関する質問で多いものを取り上げ、教育研究所の提案を載せました。家庭学習を考える上での参考にさせていただくと幸いです。



家庭学習Q & A

Q 1 家庭学習は、いつさせればいいですか？

A 1 帰宅後の生活のスケジュールは、各家庭によって違います。それぞれのご家庭で、「自分のうちでは、どの時間帯に学習するのが一番よいか」をまずよく話し合ってください。決めたら守る努力をさせていただきますといいですね。

Q 2 家庭学習は、どんな環境でさせればいいですか？

A 2 無理に、学習机や自分の部屋でさせる必要はないと思います。
家庭学習をしている間、
“集中できる環境”
であることを大切にしてください。

Q 3 家庭学習は、どれくらいの時間すればいいのですか？

A 3 個人によって違いはありますが、
小学1・2年生は、20～40分
小学3・4年生は、40～60分
小学5・6年生は、60～90分
中学1・2年生は、2時間以上
中学3年生は、3時間以上
くらいをめやすにさせていただくといいですね。

Q 4 保護者にとって、家庭学習で大切なことは何ですか？

A 4 勉強しているかを見張るのではなく、「見守る」気持ちで、「子どもたちの学習に関心をもつこと」や「学習環境を整えること」などを
考えてもらえるといい
ですね。



門川の子どもの学力を育てるために！

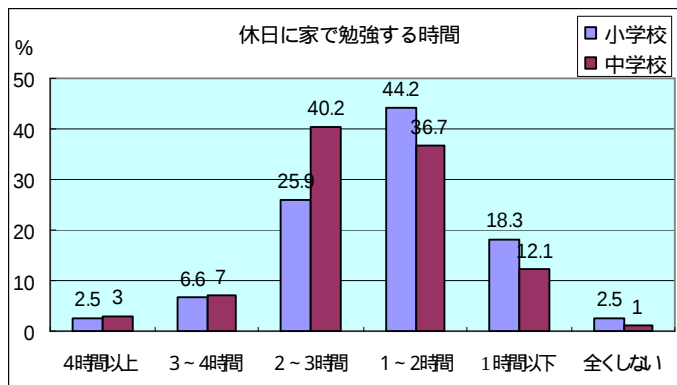
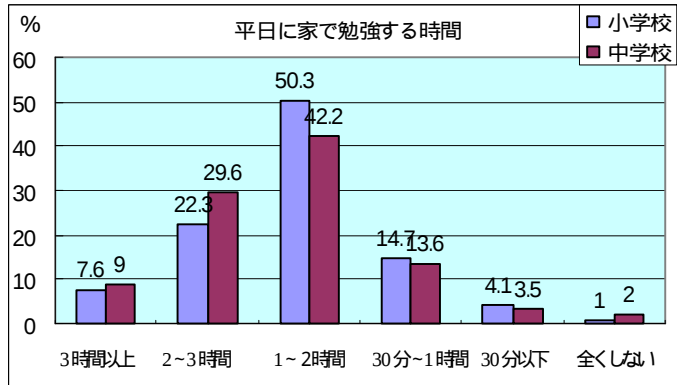
小学校6年生と中学校3年生の学習の状況を調査した結果をもとに、平日や休日に、子どもたちがどのくらいの時間、家で勉強しているのか、その様子をお知らせします。家庭学習の参考にしてください。



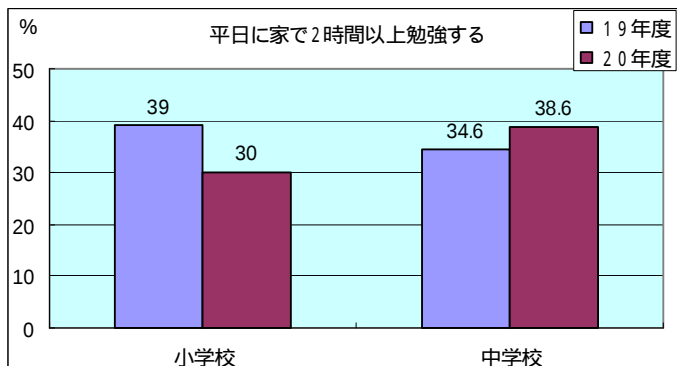
全国学力・学習状況調査から

門川の小学生や中学生は、どれくらいの時間勉強しているのかな？

平日や休日にどのくらいの時間勉強しているか



平日の勉強時間の昨年度との比較



小学6年生の平日の勉強時間は、平均でおよそ1時間ほどです。これは、休日も同様で、平日・休日ともほぼ同じくらいの時間勉強しています。ただ、休日にまったく勉強しない人が増えていることは、ちょっと気になります。

中学3年生は、平日の勉強時間は平均で1時間~2時間の間くらいです。休日には、平日よりも長く勉強する人が増えて、がんばっています。また、まったく勉強しない人も減って、休日には家庭での勉強に力を入れています。

昨年度と比べると、小学生は、2時間以上勉強する人が減っていますが、中学生では、勉強する人が増えています。中学生がよく頑張っています。

教育研究所からのメッセージ

家で、まったく勉強しない人がいること、休日に小学生では勉強しない人が増えるということは、ちょっと気になります。勉強は、続けることで自分の力になりますので、計画をしっかり立てて勉強しましょう。

【勉強で大切なこと】

- 勉強をしない、特別な日をつくらないようにしましょう。続けることが大切です。
- 学年に応じた時間をめやすにして、決まった時間、ねばりよく勉強しましょう。
- 場所を決めて勉強しましょう。

~~~~~返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。）~~~~~